

**NSG**  
**GROUP**

# 第145期 定時株主総会

日本板硝子株式会社

# 監查報告

# 報告事項

1. 事業報告
2. 連結計算書類
3. 計算書類

# 第145期 事業報告

2010年4月1日 - 2011年3月31日

招集ご通知4ページから31ページ

# 事業の経過及びその成果

# 当期の概観

当社グループの主要な市場は比較的安定的に推移:

- 建築用ガラス: 前期比で改善 – 販売数量回復
- 自動車用ガラス: 改善基調を維持 - 需要堅調
- 機能性ガラス: 比較的順調に推移 - 好調な家電市場

# 東日本大震災

- 従業員全員の無事を確認。親族等が被災された従業員に対する支援。
- 設備被災や在庫破損が若干発生も、被害は比較的軽微。



# 東日本大震災

- 自動車用ガラス: カーメーカーによる自動車生産引き下げ。

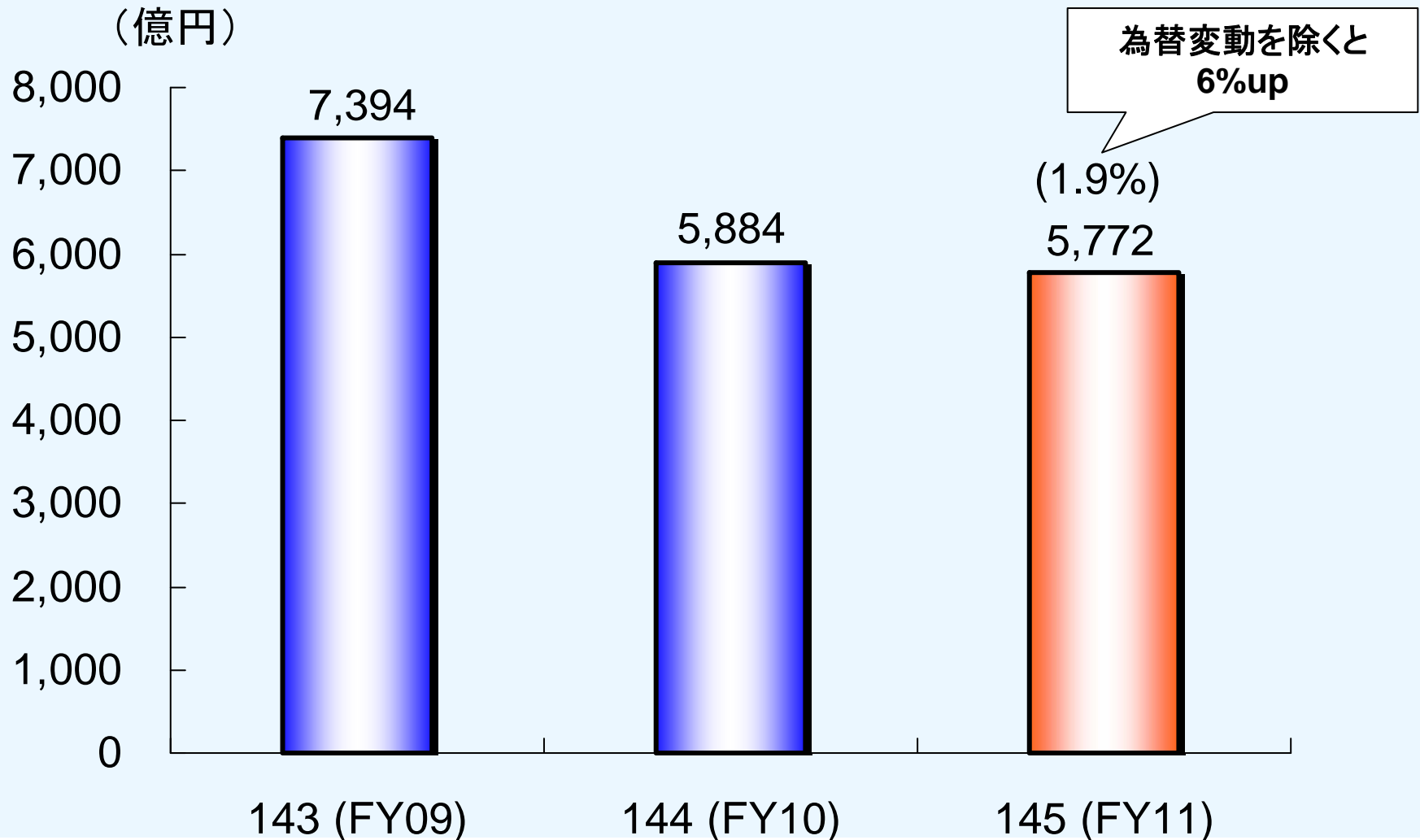


最も大きな懸念

- 建築用ガラス: 生産の一時的中断。現在はフル生産。被災地域復旧に注力。
- 機能性ガラス: いくつかの拠点で生産が一時中断。その後生産再開。

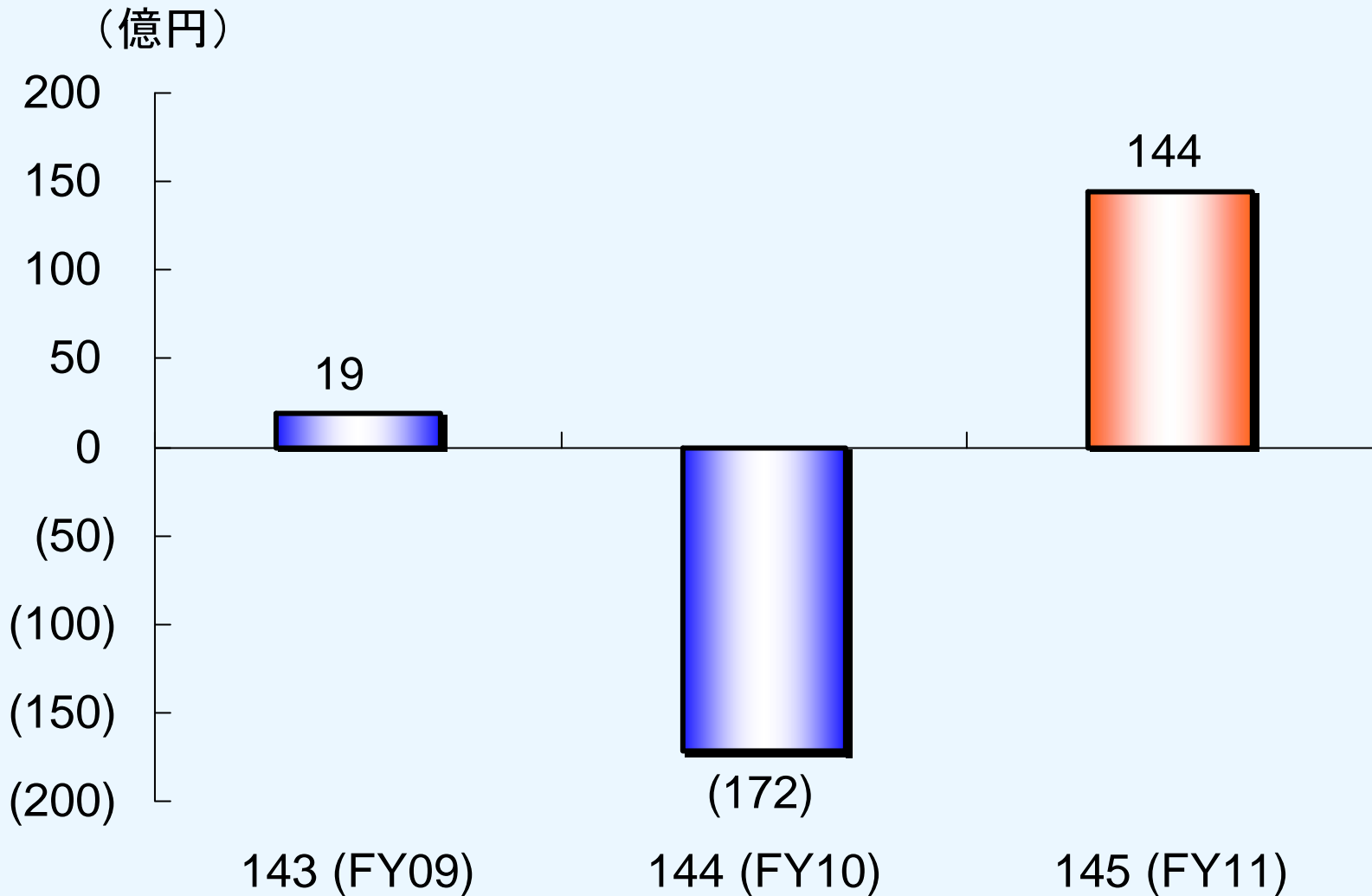
# 当期の業績

## 連結売上高



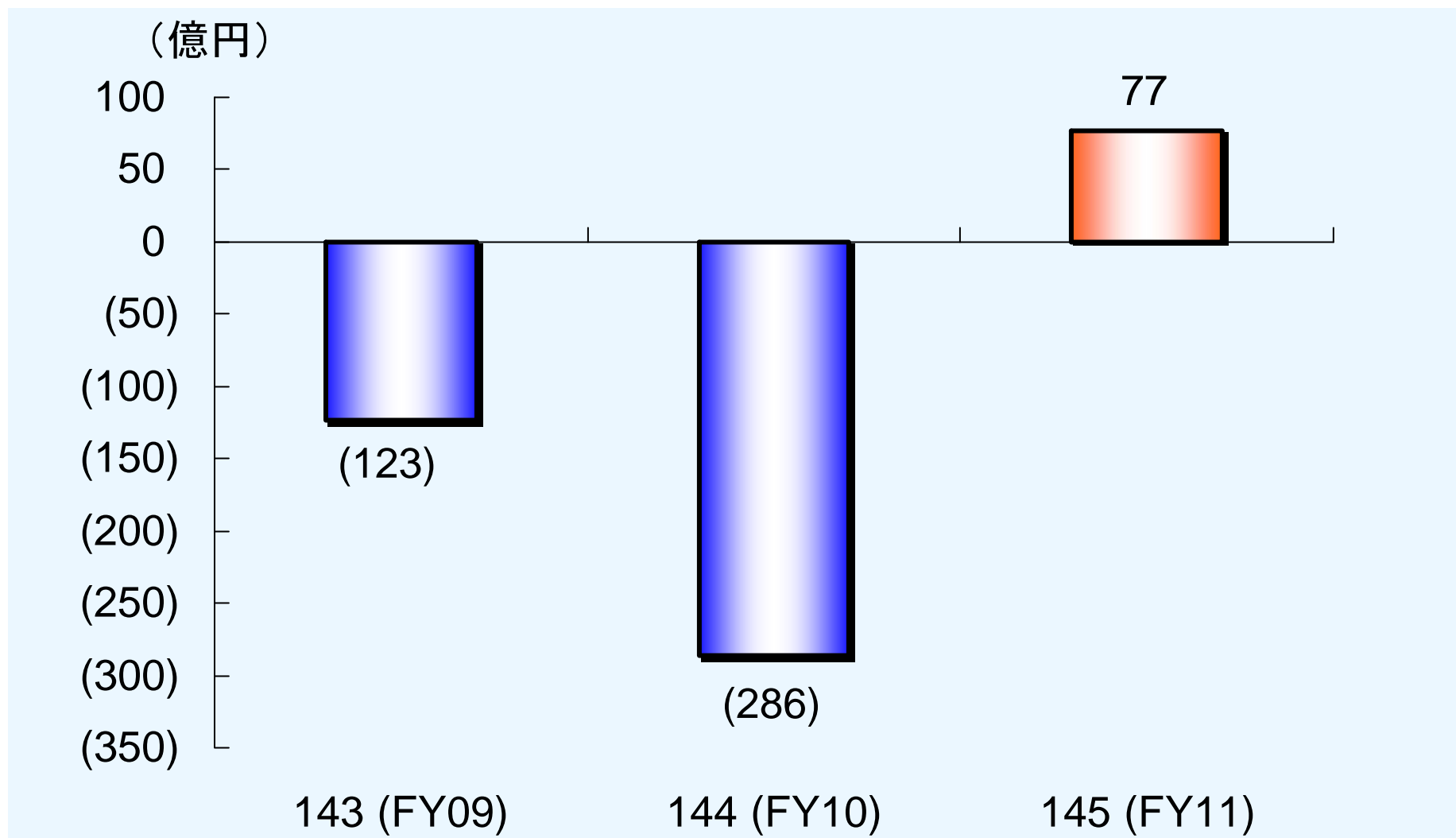
# 当期の業績

## 連結営業損益



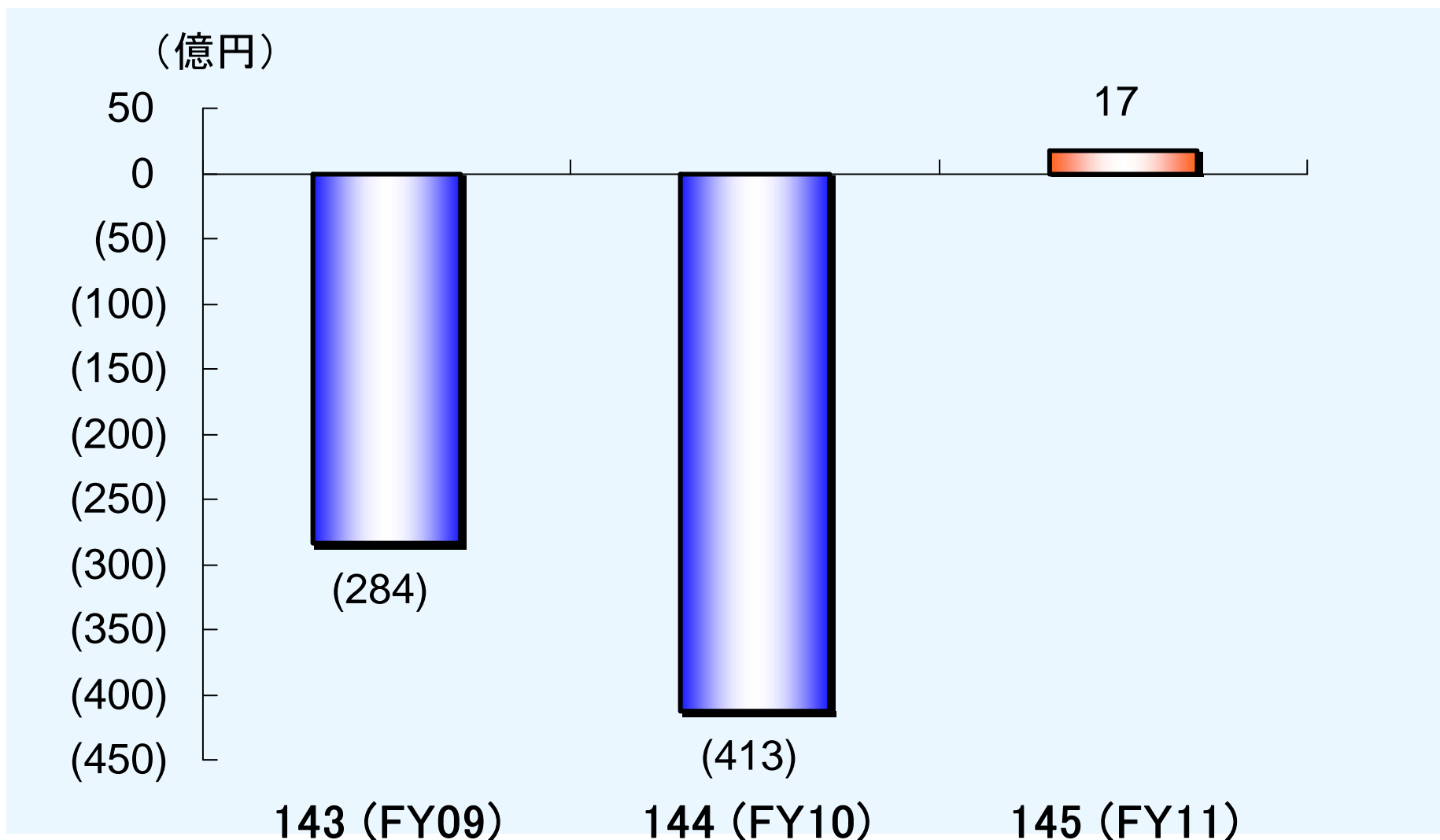
# 当期の業績

## 連結経常損益



# 当期の業績

## 連結純損益

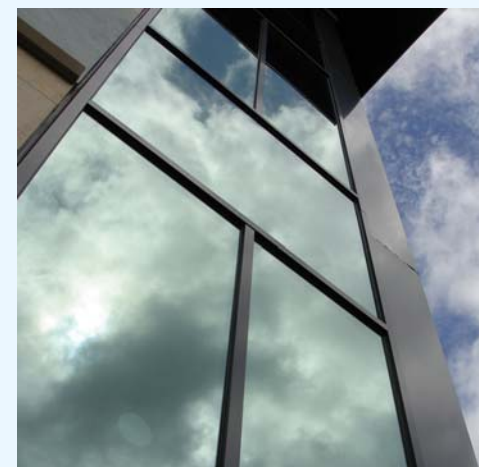


# 事業別の状況

前期に比べて改善。

## 営業損益改善:

- 事業再構築諸施策によるコスト削減
- 販売数量増加
- 販売価格上昇



# 建築用ガラス事業

## 欧州

- 現地通貨ベース売上高増
  - 販売数量改善
- 営業利益改善
  - コスト削減

- 英国グリーンゲート工場第2フロートライン再稼動

薄膜系太陽光発電用導電ガラス NSG TEC

## 日本

- 売上高増
  - 市況が徐々に改善
- 営業損益改善
  - 販売価格下落 < 販売数量増加、継続的コスト削減



# 建築用ガラス事業

## 北米

- 現地通貨ベース売上高増
  - 厳しい環境続く。しかし、高付加価値製品販売、域外輸出増。

- 営業利益増
  - 資産の有効活用、コスト削減、プロダクトミックスの改善

## その他

- 売上高、営業利益が大幅増
  - 販売価格上昇
  - 中国型板ガラス製造会社を連結対象
- 南米チリ(ヴィドリオス・リルケン社)のフロート窯再稼動

## ソーラー・エネルギー事業

売上高、販売数量が予測どおり成長を続ける。



売上高: 2,447億92 百万円

営業利益: 165億15 百万円

# 自動車用ガラス事業

売上高、営業利益が  
前期を大きく上回る。

すべての自動車用ガラス市場で  
需要が好調。



# 自動車用ガラス事業

## 欧州

- OE部門で現地通貨ベース売上高大幅増
  - 販売数量の好調
- 営業利益も改善

- AGR部門の現地通貨ベース業績は前期並み

## 日本

- 売上高は前期をわずかに上回るレベル
  - 上半期に需要が改善 ⇔ 環境対応車購入支援制度終了、東日本大震災

- 営業利益はさらなるコスト削減と効率改善の効果を享受
  - AGR部門の業績は改善が続く。

# 自動車用ガラス事業

## 北米

- OE部門の売上高は大幅増
  - 販売数量増
    - 営業利益は引き続きコスト削減と効率改善の効果を受
- 第4四半期の業績は好調
  - すべての主要顧客からの需要増
    - AGR部門の損益はさらに改善

## その他

- 売上高、営業利益が大幅増
  - 各地域で需要が好調に推移

売上高： 2,640億42 百万円

営業利益： 186億72 百万円

# 機能性ガラス事業

売上高は前期を下回る。

- 市況は好調も前期における子会社売却の影響

営業利益は前期を上回る。

- 携帯電子機器向けタッチパネル分野で旺盛な需要が続く。



東日本大震災

一部の生産拠点で生産中断、その後復旧。  
業績への影響は軽微。



売上高： 629億55 百万円

営業利益： 75億23 百万円

# その他

- 全社費用
- 連結調整
- 小規模事業
- ピルキントン社買収に伴い認識されたのれん及び無形固定資産償却費

## 前期と比べ営業損失は減少

- 全社費用の減少
- 円高に伴う為替の影響

売上高： 54億23 百万円

営業損失： 283億58 百万円

# 資金調達等の状況

# 資金調達等の状況

## ネット借入残高

	百万円
2006年6月30日現在	514,097
2007年3月31日現在	400,203
2008年3月31日現在	328,479
2009年3月31日現在	331,343
2010年3月31日現在	314,646
<b>2011年3月31日現在</b>	<b>309,166</b>

**ネット借入残高が54億80 百万円減少**

# 資金調達等の状況

- **2億3,400万株の普通株式** を発行。**402億37 百万円**を調達。
- **発行済優先株式300万株すべて** を**306億23百万円**で、**取得、消却**。
- **当期末の総借入残高は、3,700億72百万円**。

# 資金調達等の状況

約330億円の外部借入によるリファイナンス

2012年3月期に返済期限を迎える既存借入金のリファイナンスをすべて完了

同期に予定する資金使途に対し、十分な余裕を持って資金確保

未使用のコミットメントライン(借入枠):

- 2013年9月期限で370億円
- 2013年11月期限で400億円

# 対応すべき課題

# 対処すべき課題

## 2012年3月期業績予想

### 上半期

- 建築用ガラス市場の安定
- 自動車用ガラス市場と一部の機能性ガラス市場で厳しい状況が続く。

### 下半期

- 乗用車生産台数は徐々に通常の水準に回復
- 高付加価値製品の生産能力向上に向けて実施してきた投資成果の貢献



# 対処すべき課題

## 2012年3月期業績予想

### エネルギーコスト上昇による影響

- デリバティブを用いた積極的ヘッジ
- さらなる効率改善
- 場合に応じて販売価格の値上げ

# 対処すべき課題

## 長期的見通し

### 戦略的経営計画 (SMP)

#### Positive

- 新興市場への地理的拡大
- 環境配慮型ガラス製品についての事業機会

#### 二つの原動力

#### 強固な財務基盤

新株発行による資金調達: 402億37百万円

- 優先株式の取得・消却、借入金返済
- 二つの原動力を支える投資案件への支出

# 対処すべき課題

## SMP関連発表

- 2010年11月 – **ブラジル北東部**でのフロートライン新設
- 2010年12月 – **メキシコ**における自動車用ガラス生産能力拡大、向上
- 2011年1月 – **ベトナム**で**ソーラー・エネルギー市場向け**専用フロートラインを再稼動
- 2011年2月 – **ブラジル**における自動車用ガラス生産能力拡大
- 2011年3月 – **ポーランド**における自動車用ガラス生産能力拡大、向上
- 2011年4月 – **英国**でオフラインコーティング設備新設、**Low-E省エネガラス**の生産能力増強



# 事業別の対応すべき課題

# 対処すべき課題 事業別

## 建築用ガラス事業

- 供給能力が需要に見合うよう引き続き注力
- 高付加価値製品の成長分野を見極める。



### 創エネ

- ソーラー・エネルギー事業

再生可能  
エネルギー  
の推進

製造においては、  
エネルギー多消費

### 省エネ

- Low-Eガラス等の高付加価値製品

中国や南米等でますます重要な位置を占めるように。

エネルギー  
コスト上昇に  
直面する可  
能性



# 対処すべき課題 事業別

## 自動車用ガラス事業

➤ 南米等の新興市場における事業成長



➤ 技術的優位

- ソーラーコントロール
- 軽量化

▶ *Key player*



➤ AGR分野: 内部的成長と必要に応じた戦略的買収を通じて拡大

# 対処すべき課題

# 事業別

## 機能性ガラス事業



タイミングベルト用  
ゴムコード

## LCDタッチパネル



## さまざまな事業発展のチャンス



LEDプリントヘッド  
レンズアレイ



バッテリーセパレータ技術

## 招集ご通知8ページ

- 設備投資の状況

## 招集ご通知12ページから18ページ

- その他の「当社グループの現況に関する事項」
- 会社の株式に関する事項



# 剰余金の配当等の決定 に関する方針

# 剰余金の配当等の決定に関する方針

安定的な事業における業績を基盤として  
安定的な配当を確保

年間配当金: 普通株式1株につき、6円

- 中間: 3円/株
- 期末: 3円/株

## 招集ご通知19ページから31ページ

- 会社の新株予約権等に関する事項
- 会社役員に関する事項
- 会計監査人の状況
- コーポレートガバナンスの状況

# 第145期

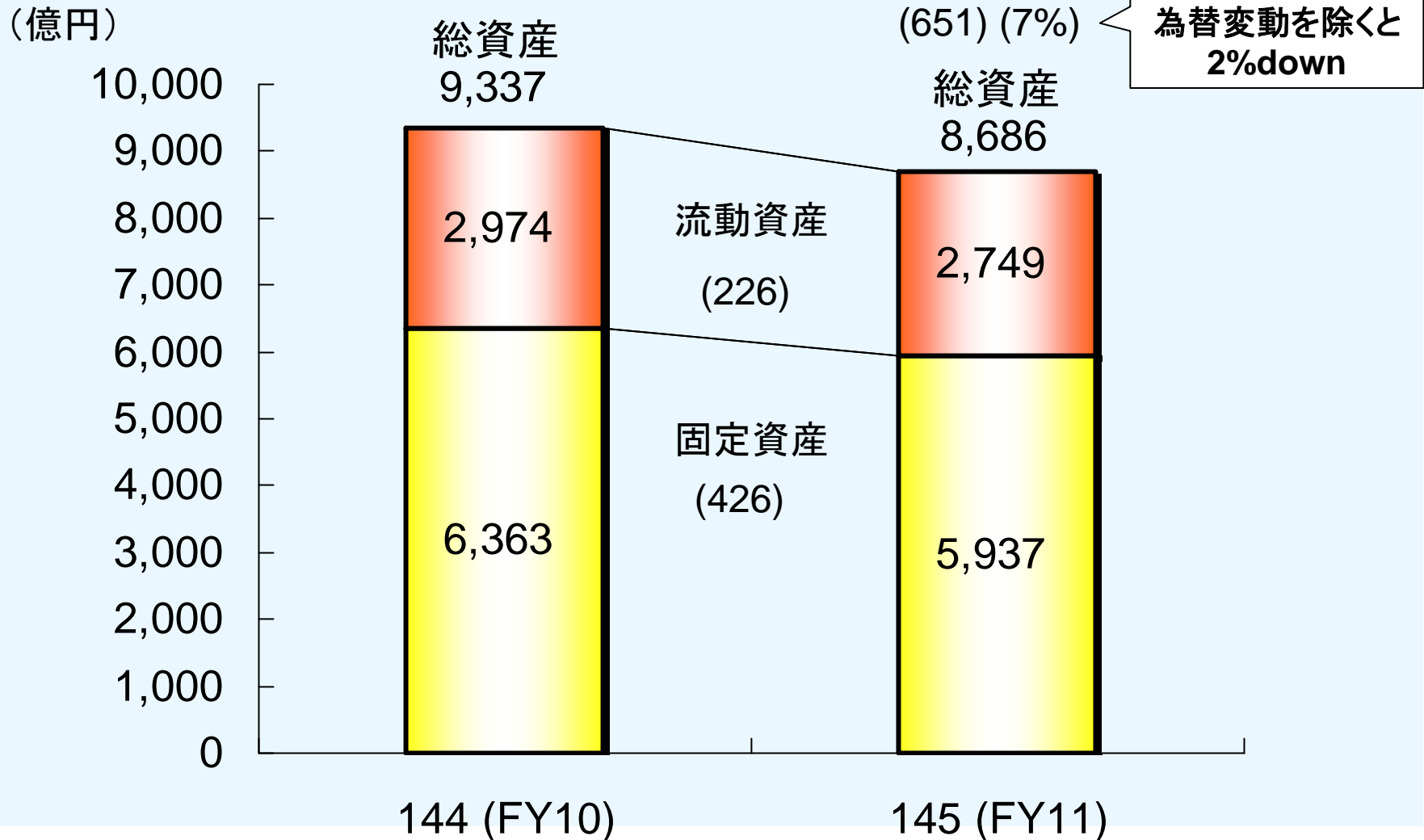
## 連結計算書類

# 連結貸借対照表

2011年3月31日現在

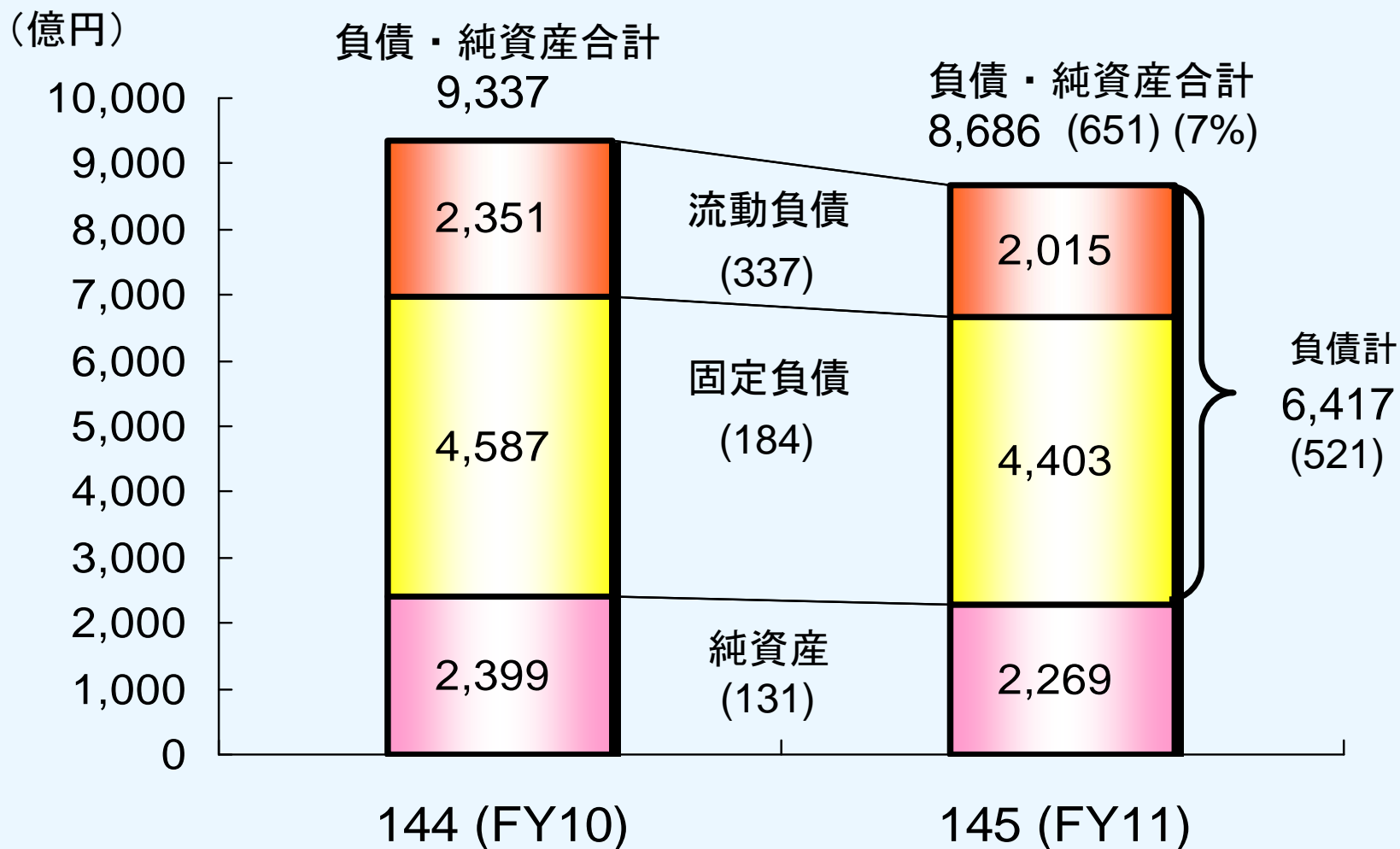
招集ご通知32ページ

# 連結貸借対照表 資産の部



# 連結貸借対照表

## 負債・純資産の部



# 連結損益計算書

2010年4月1日 - 2011年3月31日

招集ご通知33ページ



# 連結損益計算書

(億円)

売上高	5,772
営業利益	144
経常利益	77
当期純利益	17

- 連結株主資本等変動計算書  
招集ご通知35ページ
- 計算書類  
招集ご通知37ページから39ページ
- 連結注記表及び個別注記表  
当社ホームページ <http://www.nsg.co.jp> に掲載

# 第145期 定時株主総会

日本板硝子株式会社

# 決議事項

## 第1号議案 定款一部変更の件

招集ご通知42ページから48ページ

# 第1号議案

## 定款一部変更の件

- A種優先株式に係る定款の定めをすべて削除
- その他必要な文言修正



当期中に、すべての発行済A種優先株式を取得、消却。

## 第2号議案 取締役11名選任の件

招集ご通知49ページから55ページ

# 第2号議案

## 取締役11名選任の件

藤本 勝司

阿部 友昭

クレイク・ネイラー  
(Craig Naylor)

マーク・ライオンズ  
(Mark Lyons)

マイク・ファーロン  
(Mike Fallon)

吉川 恵治

クレメンス・ミラー  
(Clemens Miller)

ジョージ・オルコット  
(George Olcott)  
(社外取締役候補者)

藤田 純孝  
(社外取締役候補者)

朝香 聖一  
(社外取締役候補者)

小宮 弘  
(社外取締役候補者)

# 第145期 定時株主総会

日本板硝子株式会社



**NSG**  
**GROUP**